

動をする。それ故に、兒童の前で兒童の事を話すのには餘程注意しなければならぬ。

希望と理想、此の個性化の時期に於て割合に早く兒童は理想を形成し始める。それは單に好愛するもの、欲求するものについて計りでなく、希望し願望するものに就いて形成する。これらの理想は理想上兒童に愉快に思はれるもの、經驗で學んだもの、両親から教はつたもの、或は賞賛と聯想したもの等色々である。想像上、兒童は凡て欲し

い物の所有者となりそれを得る力も特質も凡て持つて居るものと思ふ。經驗に依つては所有、行動存在の可能について幾分知つて來るが、周圍の人から聞いた誇張の結果をも信じて居る。此の初期に形成せられたる理想は兒童の行爲及び發達に大なる影響を及ぼすものである。固よりこの理想は絶えず變化し又何時も行動を支配するといふのは無いけれども、青春期を除いては此時期ほど理想の影響が大なる時代はないのである。(未完)

## 多様にして統一ある一時限の保育實況

神戸市私立信成幼稚園長 日野清子

去る三月六日京都より橋崎先生が心理學講習の爲御出張あそばされました折柄、當園に御出で下さいまして親しく保育の状況を御視察下さいました。其の時に胸圍の狭き幼児松組の保育を見て戴きましたが、思慮ある保育の仕方だから其實況を書いて出せよとの仰せでございました。經驗目猶淺く、到底皆様に御覽を願ふ程の事でもありませんが、先生の折角の仰せでございますので以下當園の狀況の一端を申し上げ併せて當日先生に御

覽を願ひました室内保育の順序を概略茲に認めまして皆様方の御批評を御願ひ申します。

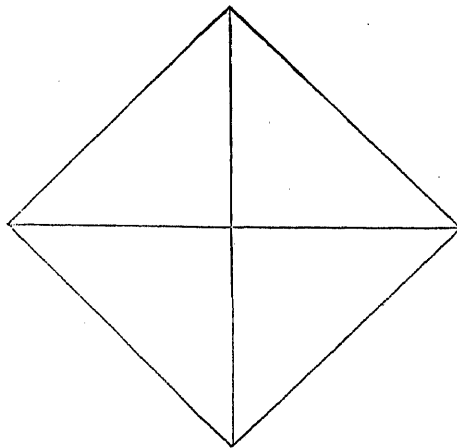
### 一 保育の一般方針

伊太利のモンテッソーリ女史が感覺的方面に於て個人的取扱をなして大なる成功をなし、廣く世

を個人として大なる成功をなし、廣く世

界に於て賞讃を博しゐることは皆様も御承知の通りであります。幼兒の保育に於て、その感覺機能を完全に且つ圓滿に發達せしむることは、實に緊要なる任務でありますが、幼兒の身體を全體として完全なる發達を遂げしむることは、幼稚園保育の最も注意すべき重大任務であらうと思ひます。特に近時物質的進歩と共に、身體の健康状態が益々不良なる結果を見るに至りし今日にありては、全體として見たる身體の健康を保持することは、愈々切實なるものであらうと思ひます。この見地から我が幼稚園に於ては昨年四月以來積極的に幼兒の身體を完全に發達せしむる事に最も力を注いで、其の方法を研究せんと勉めて參つたのであります。

神戸市の各園に於ては、近時都市の幼兒の身體



第一圖

が益々薄弱となる傾向あるに顧み、之を矯救することに注意し、其の方法の一として毎月一回は必ず保母の手にて出來得るだけの身體検査を行ひ、以て救済の策を講せんと企て、居ります。我が園

に於ては其の身體検査の結果、從來執り來つたる年齢別による幼兒の組別法を全く放棄して、茲に身體の健康状態を基礎としたる組別法を採用したのであります。この事に關しては、其の一端を過般開催せられたる關西教育博覽會に出品して、世の識者の御高評を仰いであります。而し

て組別の標準は、三島博士の著なる「日本健體小兒の發育論」中に示されたる、所謂中等發育標準表により、身長、胸圍、體重の三者を取調べて其の各々の發育の不良なる幼兒を集めて之れを一組

に編制いたしました。即ち各組には満三才より満六才以内の各年齢の幼児を包含してゐるのであります。それで身體の弱い幼児の爲めに保育室内に於ける色々な手技を致させます時間を減して、多く動作遊戯、運動等の時間を多からしめてゐます。然も其等遊戯、

運動等は主として各組に身體的缺陷を救済するに適當したる種類の運動を、行はしめるのであります。

室内に於て手技を行はしむる際にあつては、同一組に同一の事柄を行はせる場合もありますが、然し其年齢に應じて各々異なる仕事を行はしめる事も必要であります。否是非とも其發達に應じたる仕事を行はしめなければなりません。こゝに於て同一時間内に於て、各組にては年齢に應じて三種の異なる手技を行ふ場合が多く存するのであります。又同一種類の仕事であつて、

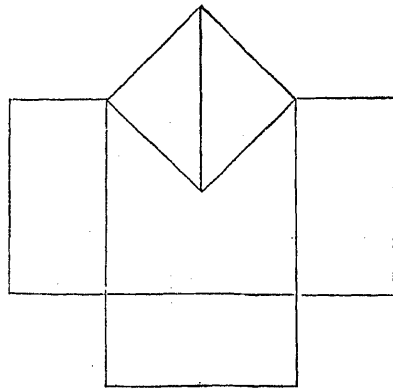
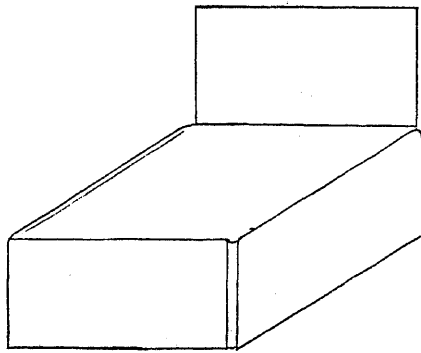


圖 二

簡單なるものから次第に複雑なるものに進む三種の仕事、各年齢別に行はしめる場合もあるのてあります。談話に於ては各組を全體として話すのでありますが、材料に依つて何れの年齢の幼児を主とするかといふことを定めて取扱ふのであります。

躰的に之を感知せしめることが出來ます機會が多いやうに思はれます。又長幼相助け相尊ぶの興味を適確に味はしめる機會も多いやうに思はれます。又模倣に依つて不知不識の間に、年長幼児に躰することから、年少幼児の良習慣を養成することも

出來ます。現時幼稚園の保育に於て意志力の鍛錬が充分に行はれないで、保育を受けたる幼児が、却つて家庭に於て教育せられたる幼児に比較して往々放縱に陥り易いとか、辛抱強くないとかいふことは一般に非難せられる缺點であるやうに思はれます。意志の教育は、現時教育上大に奨勵鼓吹せらるゝ點でありまして、理論上動かすべからざる根底があると承つて居ります。若し保育に於て果して以上の缺點があるといたしまし



第三圖

てならば、それは幼児の躰の上から見まして、直に改良すべき一大事と思ひます。本園に於ては又此點に顧みて、多少の注意を拂つてゐるのであります。特に幼稚園の保育を終へて、將に小學校に入學せんとする幼児に對しては、他日眞面目なる一定の課業を學習してよくその目的を達するに違算

なからしめんが爲めに、特別なる躰をなさんと勉めてゐるのであります。例へば手技の時間等に於ては、年少幼児に對しても自由に談話を交換する事を許してあるに拘らず、年長幼児に對しては絶對に之を禁止するが如きは、此目的を達せんが爲に取つて居る方法であります。此の場合に於ても他の幼児が談話せるに、己は保母の命令に服従して一切口を噤むといふが如きは、更に一層の意志力を必要とするのであります。

### 一 當日保育順序

一、組名、松組

一、幼兒數、四十名（大兒十三名、中兒十三名、小兒十四名）

一、組分法、全園兒の内胸圍と體重との發達不良なる幼兒（但年齢不同）

一、保育事項、摺紙及積木

一、保育時間、三十分間

一、準備 摺紙、鉛筆及共同積木、啞鈴、

一、保育の順序

1. 此の月末より舊湊川公園に於て、共進會を開催せらるゝ由にて、すでに工事も

着々と捗れる由を幼児に話したるに、

幼児中の九分迄は既に現場を見たる趣申したり。即ち今の

時間は積木と摺紙の御遊びをなす由を告げ、又其の積木にて

共進會の小模型を作り、其の共進會の落成式にお客が招待せら

れしを以て其人が袴屋へ袴の注文をなし、共進會よりは式日入用の椅子を椅子屋へ注文をなす由を

話す。

2. 四名の幼児（大兒二名、中兒二名）を指名して保姆の前に來らしめ、命じて隣の遊戲室に於て共

同積木にて共進會の小模型を作るべきを命じ、一

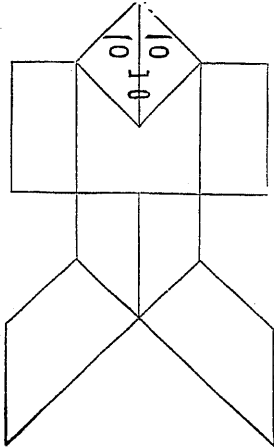
方餘兒には大兒中兒小兒毎に當番幼兒をして摺紙

材料（大兒は四吋角のにて黄色、中兒は五吋角にて紫色、小兒は四吋角にて赤色、）を配布せしむ。

其間四名の幼兒を隣室に伴ひ行きて共進會の正門及横門の位置を定めしめ、啞鈴

を用ひて塀となすべしと言ひ置きて各自に工夫して作らしむ。

（第五圖）（印刷の都合にて遺憾なから此の圖を略す。編者）



第四圖

3 餘兒の内小兒は人の形、中兒は椅子屋になりて椅子、を大兒は袴を摺むべし、と命じ先づ初

めは全兒共に座蒲團を摺ましむ、（第一圖）次には同じく全兒をして「人形」を摺ましむ。（第二圖）

4. 小兒には摺みし人の形に鉛筆にて顔を畫かしむ。中兒には人の形より椅子を摺ましめ

（第三圖）出來上りたる幼兒より隨意に隣室に共進

會へ持ち運び任意に共進會場内に配置せしむ、かくて「お客様の來場を待ち合しむ。大兒には人の形より袴を折らしめお客様の所へ持ち行き糊を用ひてお客様に穿かしむ、(第四圖)着せしめたる後は隨意に會場に赴かしめて中兒と共にお客様の入場を待ち合す。

5. お客様は小兒之れを持ちて「オルガン」に合せ

## 『ジエーン・アイア』(五)

|| 英文學に現はれたる子供(十六) ||

「プロックルハースト」さん、三週間前に上げた手紙に申上げたと思ひますが、此子はどうも私の望むやうな氣質きだてでありませんか、もしローウツド女學校へ入學させて下さる場合には、校長さんと教師方とに厳しく監督をして頂きたい

て行進し、會場内椅子を配置せる所に赴きてお客様を椅子にこしかけしむ。

6. 全兒共進會外に、一列圓形を作りて「オルガン」に合せて共進會落成の唱歌を歌ひ、次に共進會萬歳お客様萬歳松の組萬歳と唱へて式了る。

7. それより全兒間隔を取りて體操をなす、主として胸の運動をなさしむ(凡五分間)

岡 田 み つ

ので、別けて此子の一番悪い缺點の、表裏へうりの癖を御注意下さるやうに願ひます。ジエーン、御前が此方を瞞たましたりしない爲に、態とかうして御前のまへで御話して置くのだよ。

ジエーンが、リード夫人を怖れ且憎むのも無理